

■ご案内図



ミズノ胃腸科・内科・整形外科

〒535-0022
大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6952-5058



介護老人保健施設 おひさま園

〒535-0021
大阪市旭区清水2-1-21
☎06-6952-0101



森小路清水会クリニック

〒535-0022
大阪市旭区新森3-3-24
☎06-6958-7070



トムソーヤ訪問看護ステーション

〒535-0022
大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6956-0505



もりぐち清水会病院
橋波リハビリセンター

〒570-0039
守口市橋波西之町2-4-19
☎06-6991-0030



門真クリニック あいわ診療所

〒571-0048
門真市新橋町2-12
☎06-6908-0721



〒570-0038
守口市河原町3-12

☎06-6997-0101

FAX : 06-6992-0151

<https://www.seisukai.net/iryo/moriguchi-seisukaihqp/index.html>

京阪電車をご利用の場合 …守口市駅より徒歩6分

Osaka Metro谷町線をご利用の場合 …守口駅より徒歩10分

ホームページ



特別養護老人ホーム / 養護老人ホーム
旭さくら苑

〒535-0021
大阪市旭区清水3-15-23
☎06-6957-8008



ケアハウス鶴見緑地

〒570-0044
守口市南寺方南通3-4-16
☎06-6998-3003



特別養護老人ホーム 城東こすもす苑

〒536-0016
大阪市城東区蒲生2-2-38
☎06-6933-2002



特別養護老人ホーム 鶴見緑地苑

〒570-0032
守口市菊水通3-16-2
☎06-6995-5005



サービス付き高齢者向け住宅 さくら

〒535-0022
大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6958-7007



介護付き有料老人ホーム 鶴見緑地

〒570-0043
守口市南寺方東通1-1-31
☎06-6997-9009



小規模多機能ホーム さくら

〒535-0021
大阪市旭区清水3-15-17
☎06-6954-7100



特別養護老人ホーム 城東さくら苑

〒536-0004
大阪市城東区今福西6-6-20
☎06-6939-7000



理念

1. 私たちは 医療、介護、福祉を通じ地域に貢献する。
2. 私たちは 多くの方々に愛される施設をめざす。
3. 私たちは 調和のとれた、豊かな人間性の育成につとめ、誇りと責任を持ち、日々研鑽を重ねる。

もりぐち清水会病院

回復期から生活期へ総合リハビリテーションで
患者さまをサポートします。



ご挨拶

Message



病院長挨拶

守口市南寺方の地で約30年にわたり、地域の皆さまに支えられた鶴見緑地病院は、守口市河原町に「もりぐち清水会病院」として、2024年3月に新築移転いたしました。

鶴見緑地病院では地域の中核病院として患者さまのニーズに応え、地域社会の支えとなる病院を目指してまいりました。もりぐち清水会病院としても、変わらずニーズに応え、「何かあったら、もりぐち清水会病院に相談しよう」と思っただけの病院となるよう尽力してまいります。引き続き、ご指導のほどお願い申し上げます。

もりぐち清水会病院 病院長

水野 智志

基本方針

Basic policy

- ① 急性期医療、回復期医療、在宅医療、予防医療など地域のニーズに即した質の高い医療サービスを提供し、健康増進に貢献します。
- ② 常に新しい医学知識・医療技術の習得に努め、精度の高い科学的な医療を追求します。
- ③ 患者様をはじめ病院を利用される全ての方に平等かつ満足度の高い接遇を実践します。
- ④ 患者様や地域の方々、ビジネスパートナーのご意見やご要望に耳を傾け、業務改善に活かします。
- ⑤ 職員ひとりひとりがチーム医療の重要性を理解し、目的意識を持って職務を遂行します。

病院概要

Overview

病床数

- 158床
- 一般病床・15床
- 地域包括ケア病床・38床
- 回復期リハビリテーション病棟・105床

診療科目

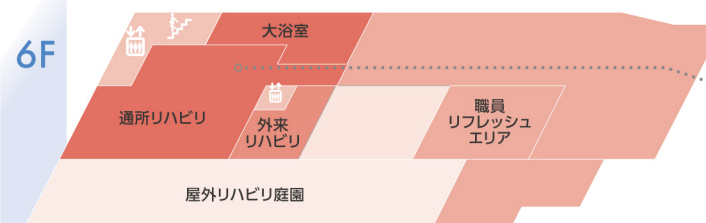
- 内科
- 腎臓内科
- 外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 皮ふ科
- 泌尿器科
- リハビリテーション科
- 放射線科

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	—
15:00～18:00	○	○	○	○	○	—	—

施設案内

Floor Map

6F

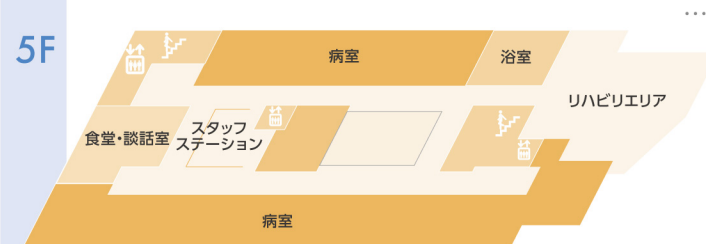


通所リハビリテーション、大浴室、屋外リハビリ庭園、職員リフレッシュエリア



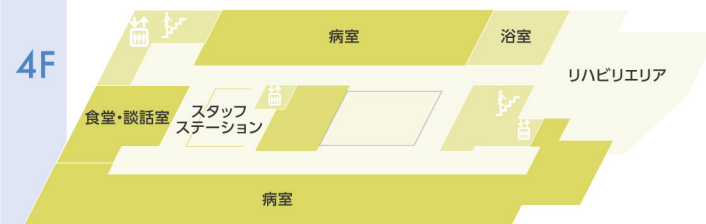
通所リハビリテーション

5F



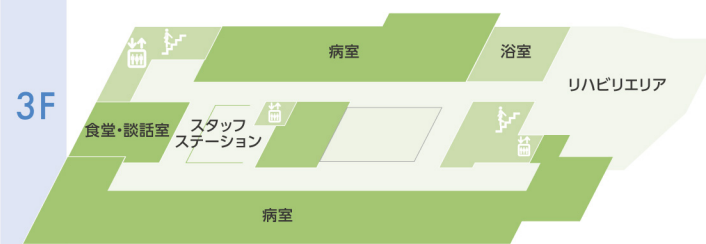
スタッフステーション

4F



病室（一例）

3F

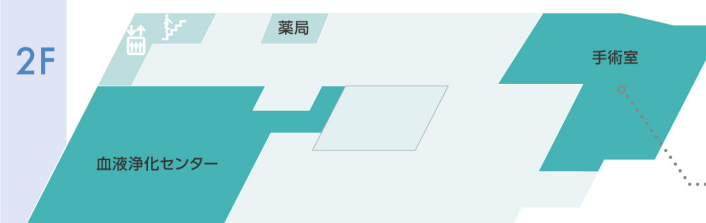


3～5階共通
スタッフステーション、病室、食堂・談話室、浴室、リハビリエリア



食堂・談話室

2F

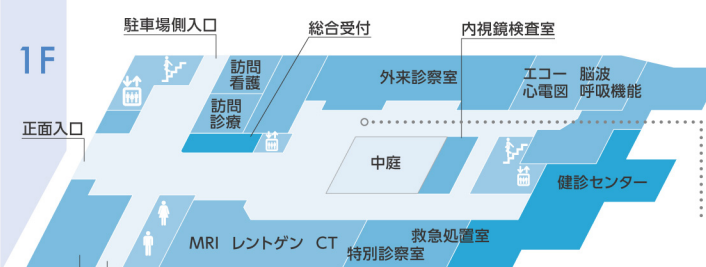


血液浄化センター、手術室、薬局、管理エリア



手術室

1F



総合サービス課（外来受付、診察室、MRI、レントゲン室、CT、各検査室
救急外来、健診センター、訪問看護ステーション、地域連携室、在宅支援課（訪問診療）



外来待合スペース

回復期リハビリテーション

当院は急性期から回復期、そして生活期（維持期）までのリハビリテーションを必要とする患者さまへ連続的で切れ目のない支援を行います。回復期リハビリテーション病棟では、病気や怪我の急性期の治療を終えた後、医学的・社会的・心理的なサポートが必要な患者さまに対して、多くの専門職種がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施し、心身ともに回復した状態で自宅や社会に戻っていただくことを目指します。

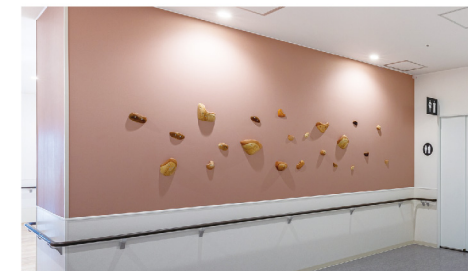


入院中の起床から就寝まで、日常的な生活動作そのものをリハビリととらえた実践的な回復リハビリを行います。80名を超えるリハビリスタッフ、医師、看護師、管理栄養士などの多職種連携チームが、多角的な観点から患者さまとご家族さまをサポートします。

リハビリに特化した作りの病棟



各病棟にリハビリエリアを設置し、リハビリの行いやすさに主眼を置いています。 365日、1日最大3時間のリハビリ訓練が可能です。



腕を伸ばす、つかむ、立ちあがるなどの訓練に使うボルダリングの「**ホールド**」



歩行訓練のための「**チャレンジスケール**」付きの病棟廊下



吹き抜けを横に、平行棒などの歩行訓練が行える「**渡り廊下**」



転倒リスク評価などに使う「**ファンクショナルリーチテスト**」

PT、OT、ST すべての領域に先進のリハビリ機器を導入

リハまる



MR(複合現実)を用いた記憶力、空間認知力など訓練

curara



軽量かつ装着が簡単なアシストロボットによる歩行訓練

パプロ



様々な形状のコントローラーを操作し、ゲーム感覚で、無意識に上肢手の機能向上を図る

バイタルスティムプラス



喉の筋肉を低周波で刺激することで、嚥下機能の改善を行う

入院後・退院前家屋訪問指導

ご自宅で生活する際に、障害となることや安全上の危険を確認することを目的に必要に応じてご自宅にお伺いします。入院時から家屋状況を把握し、自宅退院に向けた目標設定や退院時の能力に応じた適切な支援につなげることができます。安全性と自立性の向上のため、生活の仕方や自宅の改修、福祉用具の購入等に関しても説明します。



訪問診療

一人で通院が困難であり、治療が必要な方を対象に、定期的に医師が自宅へ訪問して、医学的管理（治療、薬の処方、療養上の相談、指導など）をします。また、急変時の緊急訪問、入院の手配など、24時間体制で臨機応変に在宅療養をサポートします。



訪問診療の利用までの流れ

①

お問合せ・ご相談

お電話、もしくは受付にて直接お問い合わせください。

②

面談・打ち合わせ

ご来院もしくはご自宅に伺い、病状や要望等を確認します。

③

契約

訪問診療の内容や医療費等について、ご確認の上、必要書類を記入いただきます。

④

訪問診療の開始

担当医師が定期的にご自宅や施設等にお伺いします。

血液浄化センター

血液浄化センターは腎臓・高血圧内科と一体運用しており、血液浄化が必要となった患者さまに対して血液透析、血液透析濾過あるいはアフェレシス治療などあらゆる治療法を提供しています。透析患者さまは心血管系の合併症のリスクが高く、特に感染、循環障害や神経障害から足病変をおこしやすい状況にあります。当センターではフットケアを実施し足病変の早期発見から下肢動脈疾患の治療まで対応しています。



健診センター

もりぐち清水会病院では、地域の皆さまの健康寿命延伸への一役を担い、地域貢献とつなげるべく、健診センターを併設しています。病院併設のため、再検査・精査が可能であり、必要に応じて他院への紹介もしています。受診しやすいリーズナブルな料金設定と、カスタマイズ可能な豊富なメニューを用意しております。専用エリアにて安心・快適に受診していただけます。



訪問看護ステーション

最新のシステムを活用し、救急科の勤務やターミナル・褥瘡・精神ケアの高度な専門知識を持つスタッフによる個別対応で、24時間対応の緊急体制を整え、迅速かつ的確な医療サービスを提供します。また、スタッフ間の情報共有のためのITの活用にも力を入れており、最新の技術を用いた効率的な医療サービスの提供を目指します。利用者さまの健康を第一に考え、多方面から信頼と共感を持ってサポートします。



通所リハビリテーション

住み慣れた自宅で自分らしく生活ができるように、一日を通して、リハビリスタッフ・介護職員・看護職員・相談員等が、日常生活をイメージし、「生活リハビリ」を実践します。屋上庭園では、菜園での野菜作りや、坂道、砂利道など、様々な場面を想定した歩行訓練をすることができます。お一人お一人に合わせた過ごし方で、移動動作・トイレ動作・更衣動作・食事の姿勢や食べ方の細部に至るまで、すべての動作をリハビリと捉え、いつまでも在宅生活を続けていくために必要なサービスを提供します。



訪問リハビリテーション

理学療法士、作業療法士などの専門的な知識、技術を持ったスタッフがご自宅に訪問し、ご利用者さまそれぞれの目標に向かって、実生活の場であるご自宅でリハビリテーションを実施します。主治医、ケアマネジャーなどの関連職種と積極的に連携を取り、生活をサポートしていきます。また、ご家族さまや関連サービスご担当者さまに介助方法などのアドバイスも実施します。



居宅介護支援センター

歳を重ねる中で、ふと感じる小さな困りごとはありませんか？一人での入浴が不安とか。上がり框はこんなに高かったかなとか。そんなときは、私たちケアマネジャーに声をおかけください。居宅介護支援センターでは、「よくわからない介護保険」をわかりやすく説明し、住み慣れた我が家で安心して暮らしていくためのいろいろなサービスを、ご利用さま一人ひとりにつなげるお手伝いをしています。

